

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器 圧力モニタリング用チューブセット 35529000

耐圧チューブF

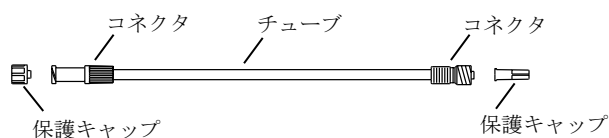
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・本品の耐圧性能を確認して使用すること。
耐圧性能を超える条件で使用しないこと。[破損するおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

＜本品の代表図＞



＜主な原材料＞

コネクタ：ポリカーボネート、ポリ塩化ビニル

チューブ：ポリ塩化ビニル

- ・本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)）を使用している。

【使用目的又は効果】

本品は、カテーテルに接続し、観血的血圧測定に使用する圧トランスデューサと組み合わせて使用する。

【使用方法等】

1. 汚染に十分注意し、包装内から取り出す。
2. キャップの付いている製品は、保護キャップを取り外す。
3. プライミングを行い、製品内の空気を抜く。
4. 血圧測定用ライン等に確実に接続し、血圧測定を行う。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- ・接続部はアルコールを含む医薬品等で消毒しないこと。[破損するおそれがある。]
- ・テーパ部薬液を付着させないこと。[嵌合部に緩み等が生じるおそれがある。]

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- ・脳脊髄液圧測定に用いる圧力モニタリング用チューブセットの流路を切替えて他の圧力測定に使用しないこと。また、他の圧力測定に用いている圧力モニタリング用チューブセットの流路を切替え脳脊髄液圧測定に使用しないこと。
- ・本品及び包装袋に破損・汚損等の異常がないことを確認すること。
- ・包装開封後は直ちに使用すること。
- ・使用中は本品の破損、接続部の緩み及び液漏れ等について、定期的に確認すること。
- ・チューブが折り曲げられたり、引っ張られた状態で使用しないこと。
[チューブ接合部等の破損、外れが生じるおそれがある。]
- ・使用中に液漏れ、つまり等の異常が認められた場合は直ちに使用を中止し、新しい製品と交換すること。

【相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）】

- ・脂肪乳剤を含む医薬品を投与する場合は、コネクタのひび割れについて注意すること。また、ヒマシ油等の油性成分及びアルコールを含む医薬品、及びアルコールを含む消毒剤についても脂肪乳剤の場合と同様に、コネクタ等にひび割れが生じることが知られている。[薬液により延長チューブ等のメスコネクタにひび割れが生じ、血液及び薬液漏れ、空気混入等のおそれがある。特に全身麻酔剤、昇圧剤、抗悪性腫瘍剤及び免疫抑制剤等の投与では、必要な投与量が確保されず、患者への重篤な影響が生じるおそれがある。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる。]
- ・脂溶性の医薬品等では、可塑剤であるフタル酸ジ(2-エチルヘキシル)が溶出するおそれがあるので注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。
- ・蛍光灯下やオゾンを発生する機械の周辺等に保管しないこと。

【使用期限】

- ・包装（ラベル）に使用期限を表示している。[自己認証による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売元】

フォルテグロウメディカル株式会社

TEL：0283-22-2801

【発売元（お問合せ窓口）】

東レ・メディカル株式会社

TEL：03-6262-3823